

東日本大震災から一年半

現場スタッフの報告

東日本大震災から一年半が経ちます。避難所から仮設住宅への転居が進み、公共施設が再建され、十分とは言えないまでも生活環境が整い始めています。地域や被災状況によってばらつきはありますが、子どもたちの生活も徐々に落ち着きを取り戻してきています。東日本大震災から一年半経過後の日本ユニセフ協会の支援状況について、被災地で支援にあたったスタッフより報告いたします。

教育支援（保育園・幼稚園再建支援）

日本ユニセフ協会は、震災直後より自治体からの要請を受けて小中学校を中心に学校再開の支援を行いました。震災後一年を経過する頃からは、特に被災した施設の修理、再建が本格的に始まりました。修理も含めて手がけた園舎・施設は、15棟あります。（【表1】参照）ソーラーパネルなど自然エネルギーを利用した床暖房や給湯設備、断熱効果を高め、換気のために高くした天井、子どもたちの活動時の動線に配慮した広い廊下や扉の位置など、子どもたちの心と体の健やかな成長を願う設計担当の方々の心遣いが随所に光ります。多くの施設が木造で、津波で被災した杉材を枯らさず伐採し、丁寧に製材した太い柱などは、そのままに命の重さを伝えています。



© 日本ユニセフ協会
あさひ幼稚園の落成式

【表1】日本ユニセフ協会による再建支援の教育関連施設一覧

施設名	地区	完成時期等
三宝保育園	福島・いわき市	2011年11月完成
大槌保育園	岩手・大槌町	2011年05月完成
吉里吉里保育園	岩手・大槌町	2011年08月完成
みどり幼稚園	岩手・大槌町	2012年01月完成
竹駒保育園	岩手・陸前高田市	2012年04月完成
ひまわり保育園	宮城・石巻市	2011年11月完成
気仙沼学童施設	宮城・気仙沼市	2012年04月完成
牡鹿地区保育所	宮城・石巻市	2012年06月完成
あさひ幼稚園	宮城・南三陸町	2012年07月完成
井内保育所	宮城・石巻市	2012年08月完成
ふじ幼稚園	宮城・山元町	2012年08月完成
マザーズホーム	宮城・気仙沼市	2012年09月完成
一景島保育所	宮城・気仙沼市	2012年09月完成
葦の芽保育園	宮城・気仙沼市	2012年09月完成予定
吉田保育所	宮城・亶理町	2012年10月完成予定

保健・栄養支援

南三陸町では保健センターが4月に竣工し、健康診断や予防接種など母子保健のための活用が始まりました。石巻市に支援した給食センターの食器洗浄機や食器の保管庫・給食の食器も日々の学校生活を支えています。



© 日本ユニセフ協会
石巻市で配布された給食食器

また、昨年度、日本ユニセフ協会は、岩手、宮城、福島3県の沿岸部被災市町村で約16万人の子どもたち（6ヶ月～15歳以下）を対象にインフルエンザ予防接種費用の助成（接種一回あたり2,000円）を行いました。今年度も同程度の費用助成を継続していくため、関係諸機関との調整を進めています。

心理社会的支援と子どもの保護

日本ユニセフ協会は、不安やストレスを抱えた子どもたちのために、避難所への子どもにやさしい空間（Child Friendly Space）の設置やこどもバス遠足などの実施に取り組んできました。復興期に入った今、心のケアはますます重要と考え、日本ユニセフ協会は、この分野の活動に今後一層力を入れていきます。

子どもの保護事業は、J-CAPTA（Japan CAP training & Action）と連携しています。CAP



© 日本ユニセフ協会
CAPワークショップ

とはChild Assault Prevention（子どもへの暴力防止）の略で、子どもたちがさまざまな暴力から自分の心と身体を守るための教育プログラムです。J-CAPTAと連携し、被災地での、保育士、教員、保護者、児童相談所職員、民生委員等への研修やワークショップを行っています。子どもと関わる方への支援は、子どもの生活を安定したものとするために欠くことのできないものです。

子どもにやさしい復興計画

福島県相馬市、岩手県大槌市、宮城県石巻市・仙台市では、子ども参加によるまちづくりが始まっています。日本ユニセフ協会では、地域の伝統的な遊びを取り入れた世代間交流型の遊び場環境の充実、また、総合的な学習の時間や放課後を活用した子ども参加型のまちづくり学習など学校内外での子どもたちの取り組みを支援しています。



© 日本ユニセフ協会
岩手県大槌市の子どもたちの設計による公園遊具

復興が進む東北で何よりも心を打たれたのは、子どもたちの成長です。震災の日に生まれた新しい命は、今、元気にたくましく成長しています。被災後、一年にあたる今年3月、各地で様々な行事がありました。慰霊祭だけでなく、卒業式・入学式といった新しい節目を祝う行事も数多く行われ、多くの子どもたち、若者たちの成長を見ることができました。卒業式で「僕たちのまちを僕たちの手で被災前よりもっと住みよい町に」と胸をはって語った子どもたちに心より拍手をおくりたいと思います。